



平成 17 年 1 月 19 日

各 位

会社名 : 株式会社レグス
代表者名 : 代表取締役社長 内川 淳一郎
(コード・4286 JASDAQ)
問い合わせ先 : 取締役管理グループ - 平賀 一行
電話 : 03 - 3408 - 3090

業績予想の上方修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 16 年 11 月 1 日に公表した平成 16 年 12 月期(平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日)の業績予想の修正を下記のとおり修正いたします。また、下記のとおり、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 平成 16 年 12 月期連結業績予想数値の修正

(1) 通期の業績予想(平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日)の修正 (単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,163	170	86
今回修正予想(B)	5,237	280	130
増減額(B-A)	74	110	44
増減率(%)((B-A)/A)	1.4	64.7	51.2
(ご参考)前期実績(平成15年12月期)	4,628	96	15

(2) 修正の理由

平成16年12月期の連結業績につきましては、年初に掲げた3つの事業戦略(顧客企業との直接取引の拡大、提供サービスの高付加価値化、マネジメントシステムの向上)が順調に進んだことにより、当初の予想に対し大幅に業績が向上する見込みとなりました。

特に、年初よりの最重要課題でありました顧客企業との直接取引につきましては、大手飲料・食品メーカー等の戦略顧客を中心に、提供サービスの高付加価値化による大型・高利益率案件が獲得できたことにより、大幅に業績が進展いたしました。

また、取引の維持を目指しておりました、広告代理店との取引につきましては、大手代理店3社等への売上高の落ち込みが見られましたが、営業マネジメント体制および生産管理・購買マネジメント体制の構築を進めたことにより、案件利益率等が向上し、事業効率の改善が進んでおります。

これらの理由により、売上高は5,237百万円（前回予想比 1.4%増）、経常利益は280百万円（前回予想比 64.7%増）、当期純利益は130百万円（前回予想比 51.2%増）を予想しております。

（3）特別損失の発生及びその内容

当期末時点で認識している長期貸付金19百万円について、今後の回収可能性と財務の健全性等を勘案した結果、全額を貸倒引当金として特別損失に計上する予定であります。

2．平成16年12月期単体業績予想数値の修正

（1）通期の業績予想（平成16年1月1日～平成16年12月31日）の修正 （単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	3,710	134	68
今回修正予想（B）	3,933	204	91
増減額（B-A）	223	70	23
増減率（%）（（B-A）/A）	6.0	52.2	33.8
（ご参考）前期実績（平成15年12月期）	3,588	73	2

（2）修正の理由

連結業績予想に記載の内容とほぼ同様の理由により、当初の予想に対し大幅に業績が向上する見込みとなりました。

これらの理由により、売上高は3,933百万円（前回予想比 6.0%増）、経常利益は204百万円（前回予想比 52.2%増）、当期純利益は91百万円（前回予想比 33.8%増）を予想しております。

以 上